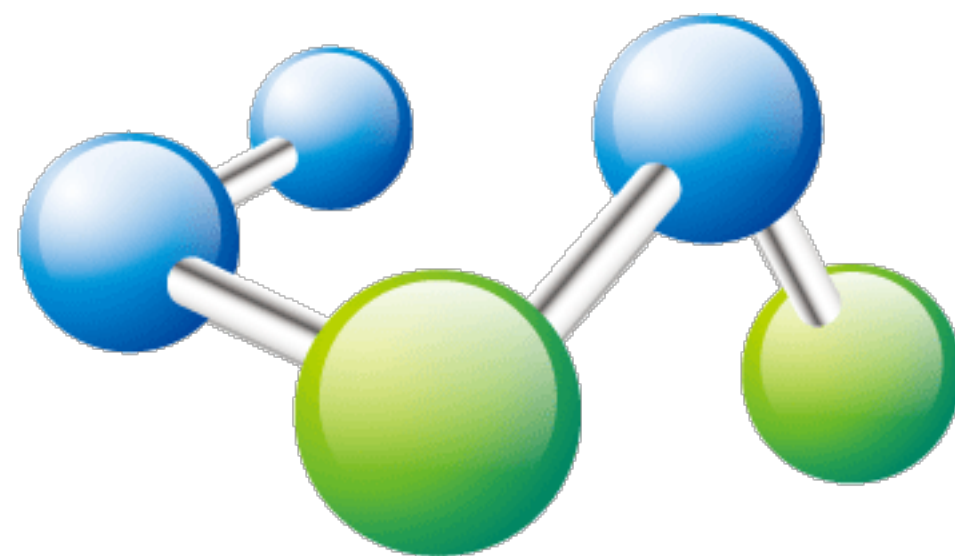


分野別の状況

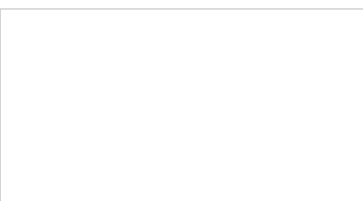
2016年3月期第2四半期



asteria warp
Business Automation Platform

ASTERIA

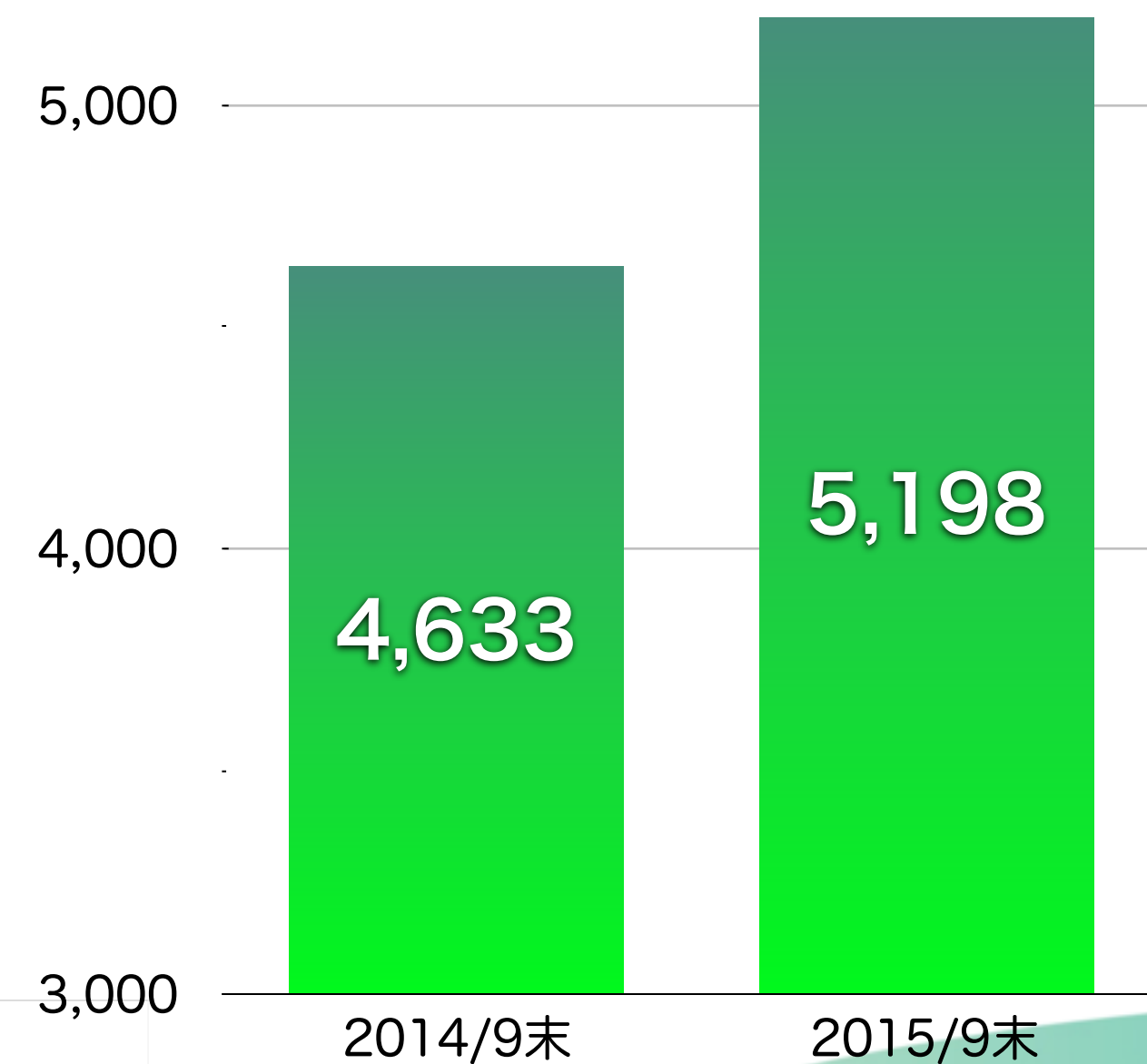
2015年4月以降のトピック



導入社数が5,000社を超えさらに増加

ASTERIA導入社数推移

(単位：社)



- 前年同期末から12ヶ月間に、新たに565社がASTERIAを導入し、累計導入社数は

5,198社

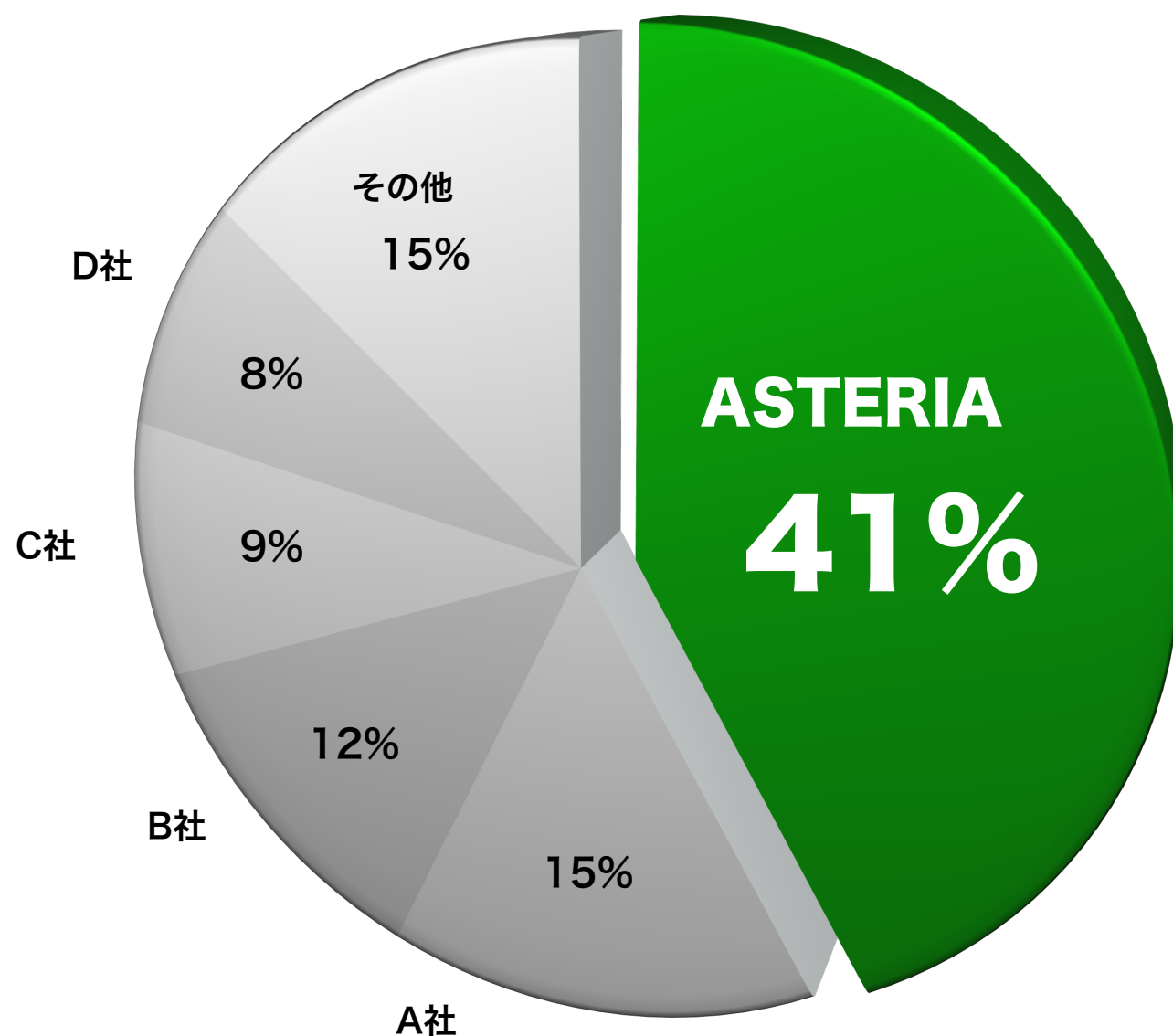


企業データ連携市場 9年連続No.1

EAI/ESB（企業データ連携）

市場シェア

（出荷数ベース）



出典：2015年 ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB市場編
（テクノ・システム・リサーチ社）

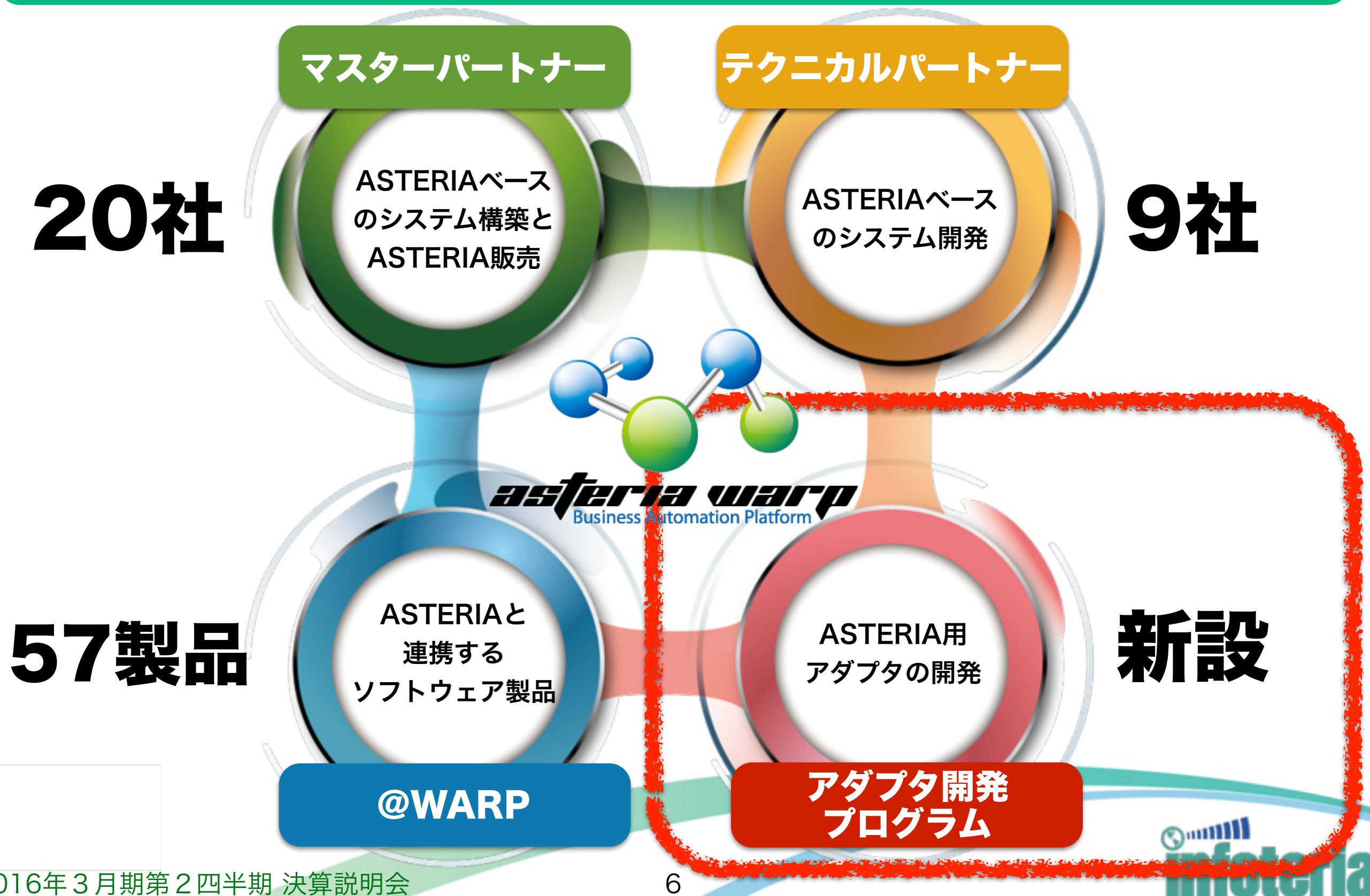
今期重点施策

①接続アダプタの増加

②導入活用事例の増強

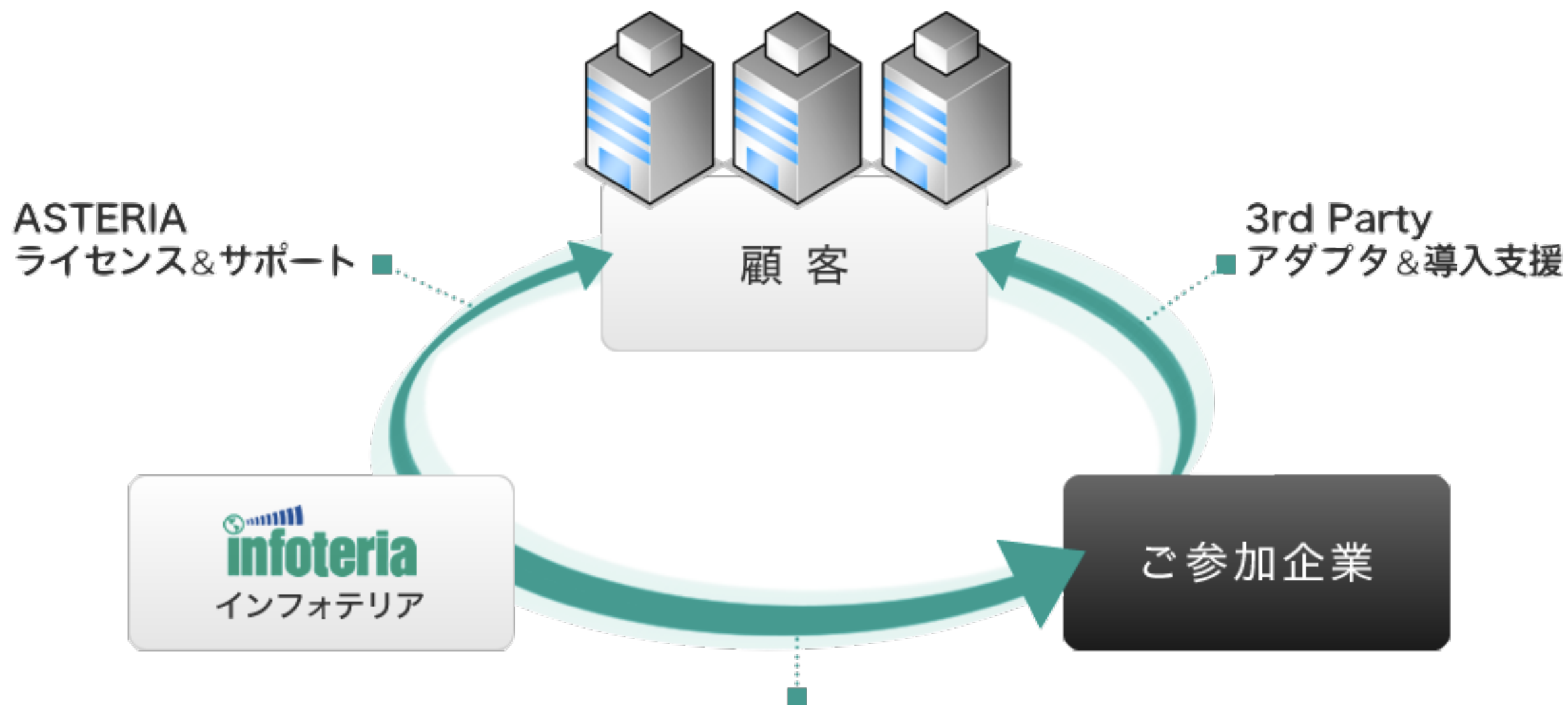
③月額型新価格体系の浸透

「アダプタ開発プログラム」 開始



アダプタ開発プログラム

- サービス提供会社、ソフトハウスのASTERIA関連ビジネス参入を支援



開発ライセンス&プロモーション支援など

サイボウズ kintoneアダプタ

- kintone（サイボウズ社）のデータ連携をノンコーディングで実現



8つのコンポーネントで構成



Amazon Redshiftアダプタ

- Amazon Redshiftでのビッグデータ処理をノンコーディングで実現

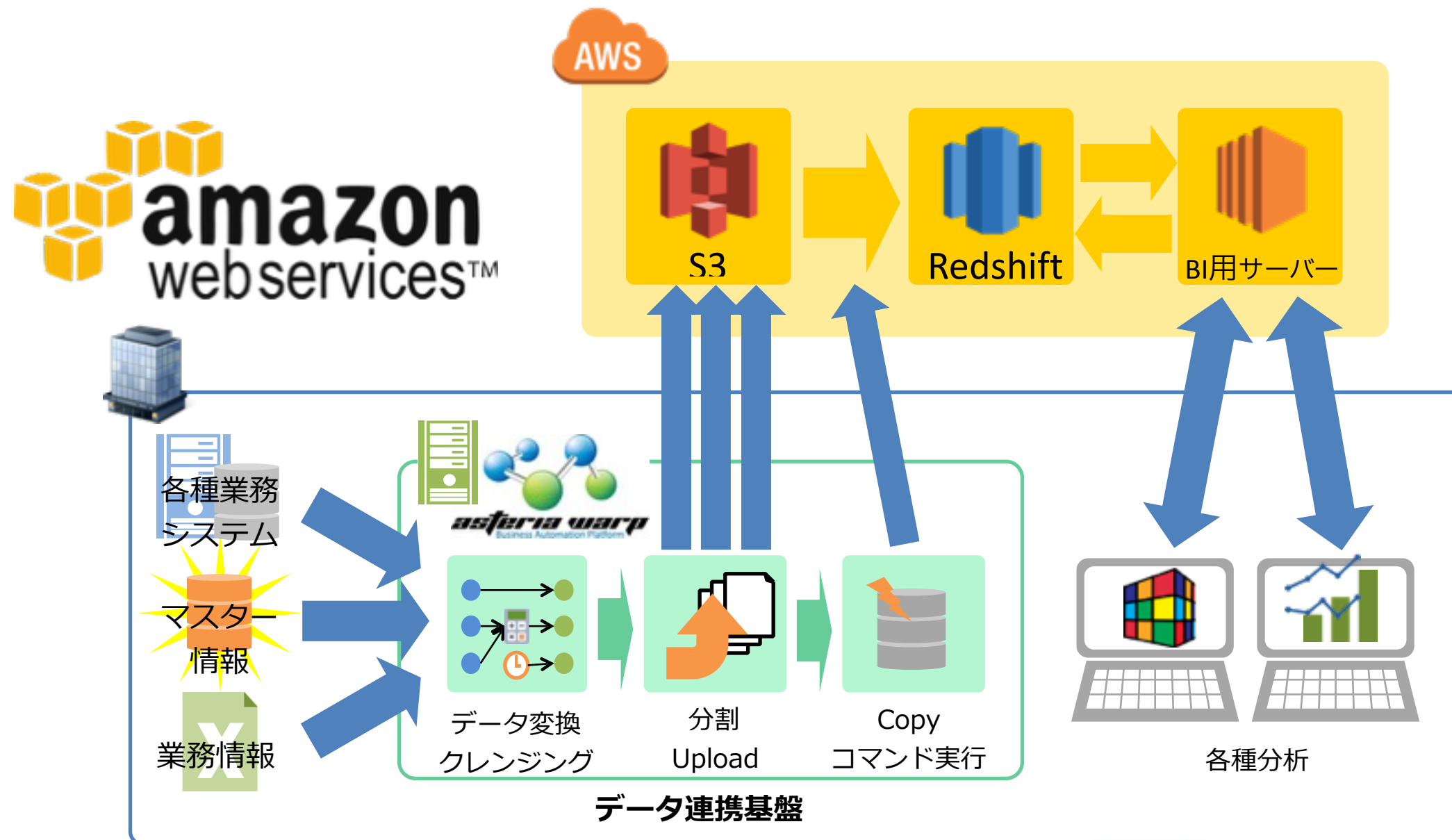


tableau アダプタ

- tableau のデータ連携をノンコーディングで実現



5年連続80%超成長!
誰でも使える
データ分析ツール

Sansan アダプタ

- Sansanのデータ連携をノンコーディングで実現
- 「アダプタ開発プログラム」第1号（開発：信興テクノミスト様）



3年連続導入シェアNo.1

クラウド名刺管理のスタンダード

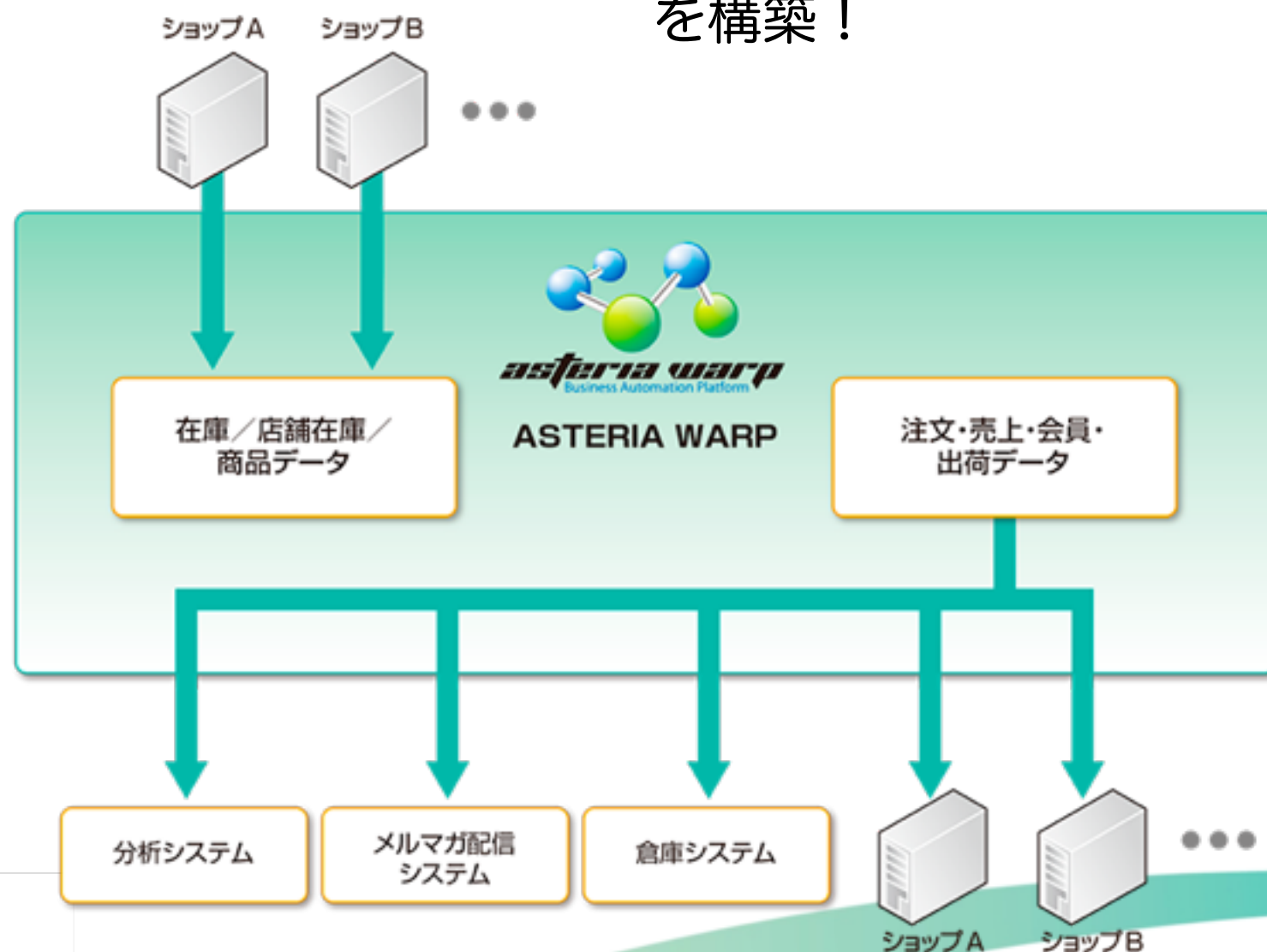
上半期事例（O2Oデータ連携）

■ ルミネ（LUMINE）様

わたしらしくをあたらしく

LUMINE

各ショップの実店舗のデータ
とECサイト「i LUMINE」が
連動する オムニチャネル基盤
を構築！



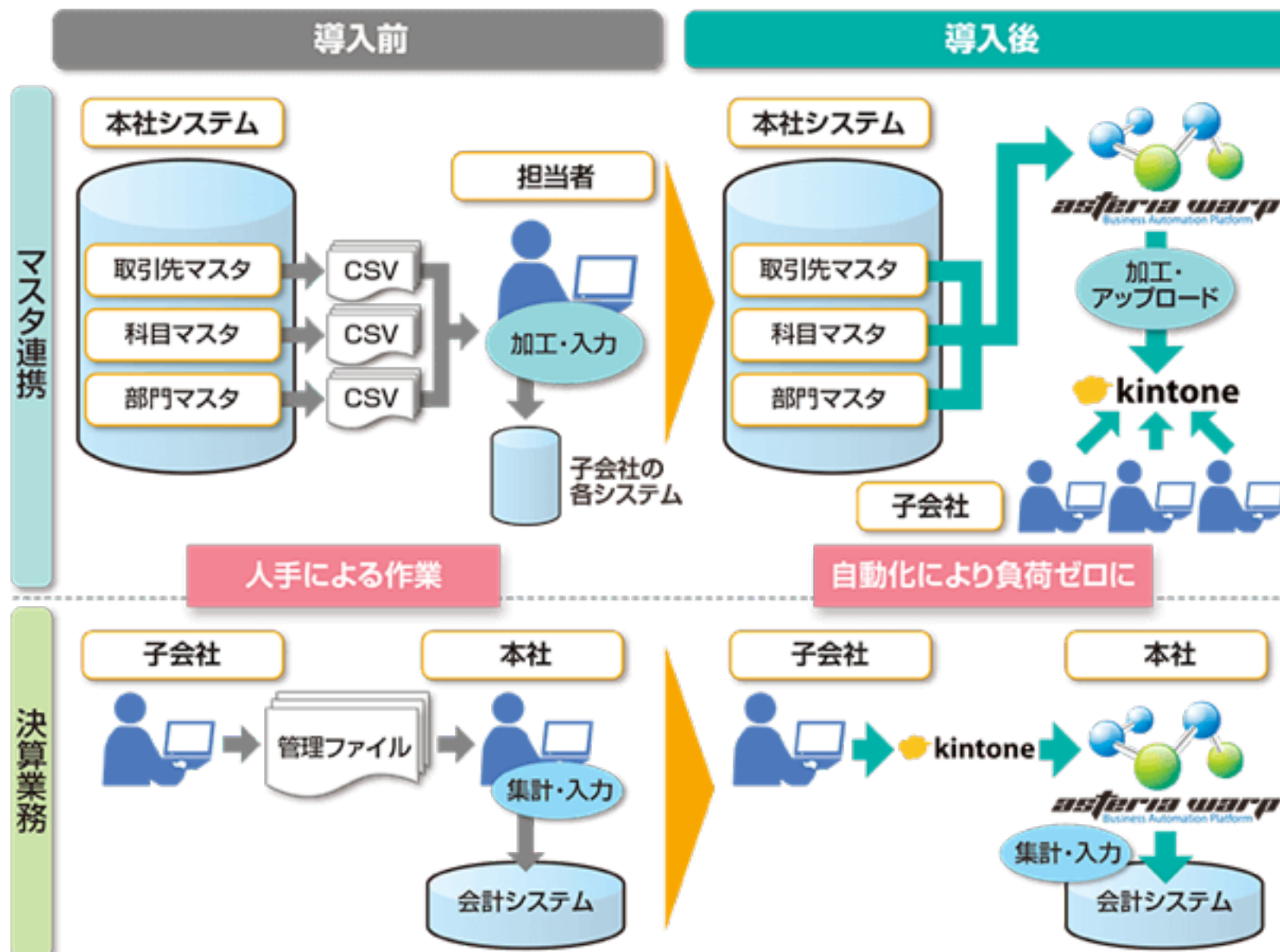
株式会社 ルミネ
Eコマース事業部
アシスタントチーフ
黒川 直己氏



株式会社 ルミネ
Eコマース事業部
小田 尚史氏

上半期事例（クラウドサービス連携）

■ サイバーエージェント様



■ 70以上の子会社とのデータ連携自動化（kintone連携）により業務を大幅に効率化。



株式会社サイバーエージェント
経営本部
中澤 洋雄氏
なかざわ ひろお

上半期事例（ビッグデータ分析）

■ イオンイーハート様（グループ）



■日々大量に発生するPOSデータの分析にASTERIA WARP、Amazon Redshift、Tableauの組み合わせ(ART)を使用。

A = ASTERIA

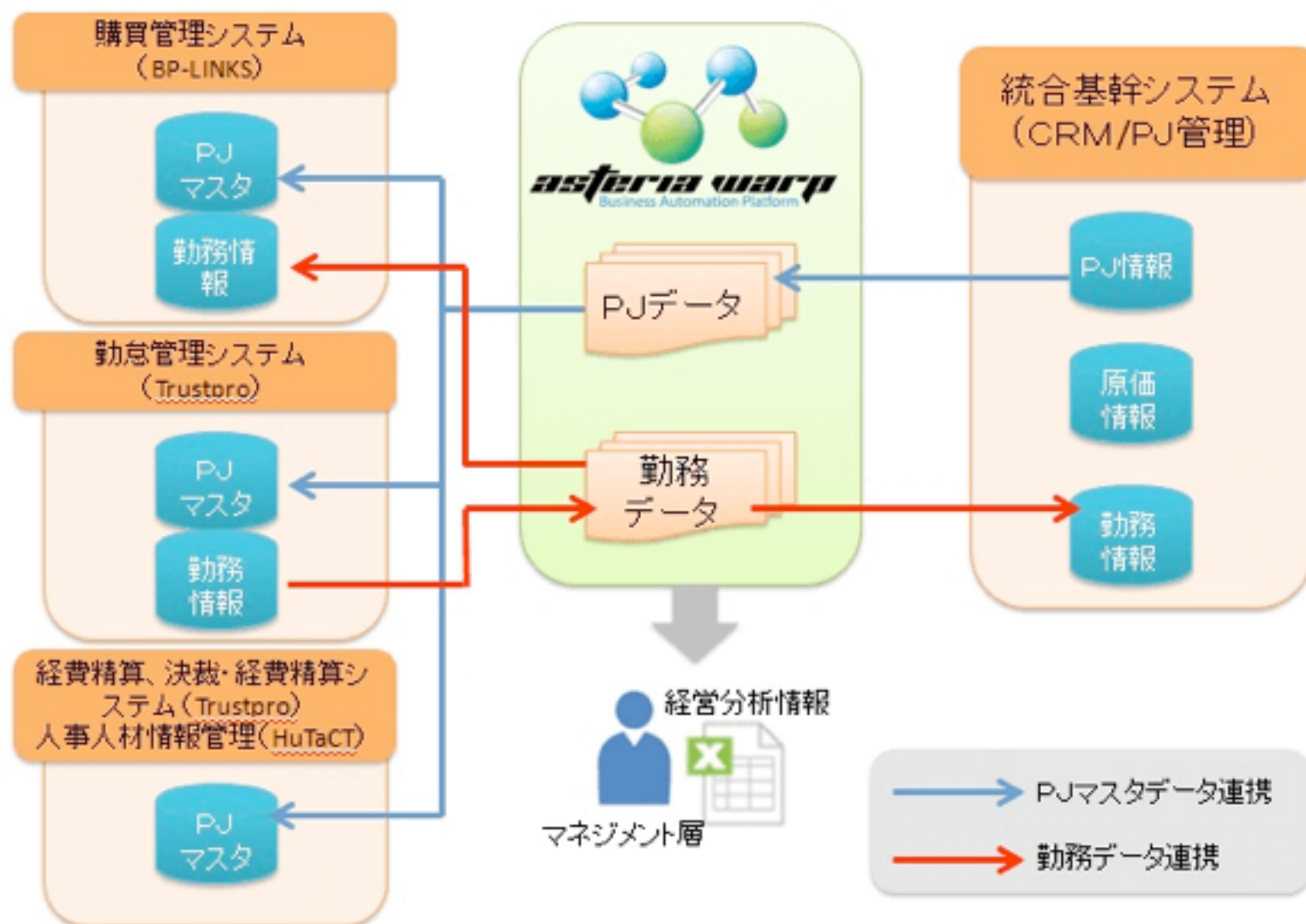
R = Redshift

T = Tableau



上半期事例（マスターデータ管理）

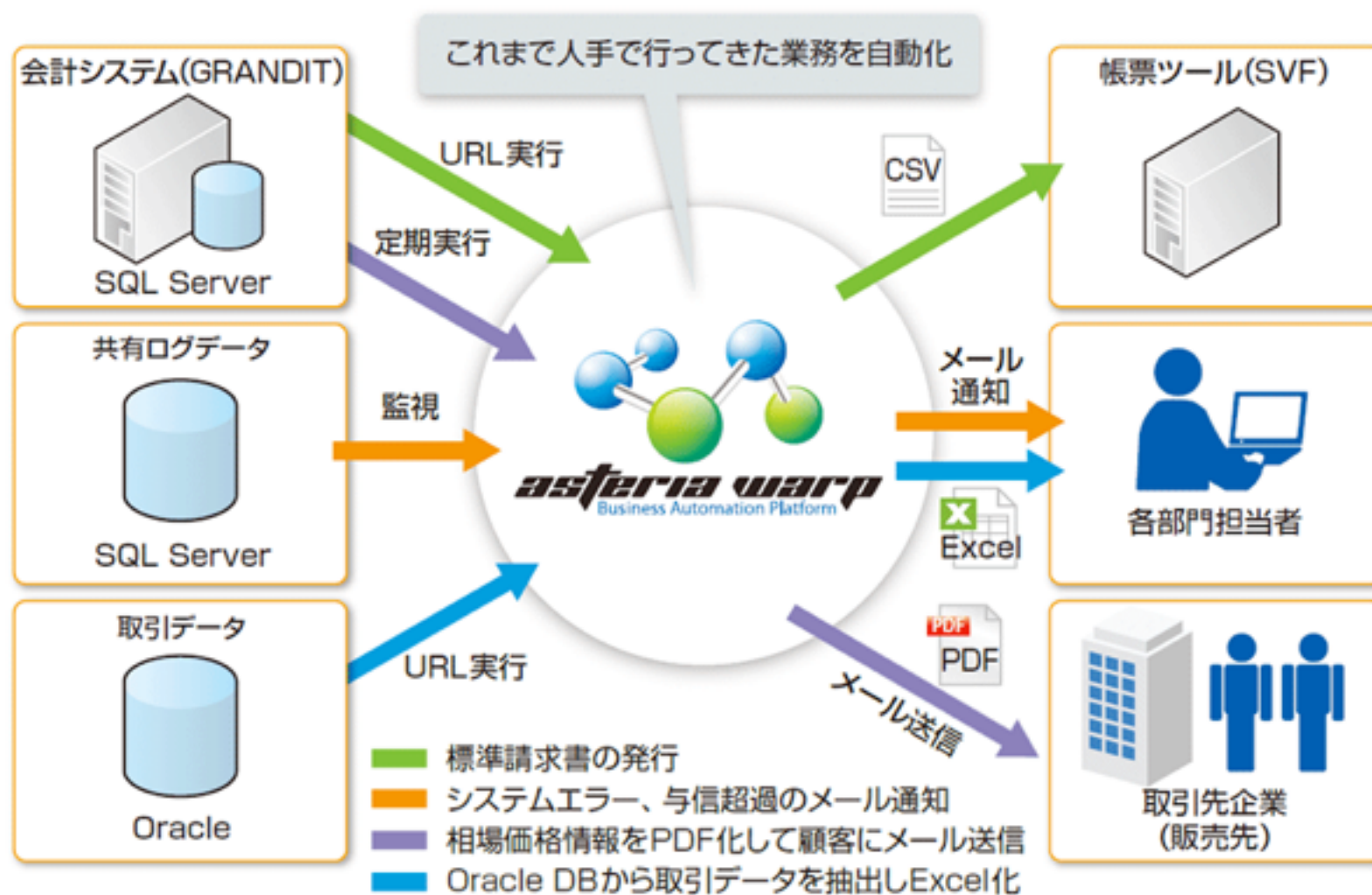
■ TDCソフトウェアエンジニアリング様



■ 全てのシステムをシームレスに連携化することで、作業時間を大幅に削減できコストメリットを大きく実感。

■ 採用の決め手は担当者の使いやすさ。価格が安い他社製品も比較したが、プログラミングの知識がなくても容易に手早くデータ連携プログラムを作ることができる。

上半期事例（基幹システム連携）



■請求書発行からデータのExcel化まで、業務負荷を大幅に削減。

■メインフレームによる基幹システムを脱却。その際に、基幹システムのバックエンドに「ASTERIA WARP」を採用。従来は人手で行っていた各種データの収集・送付作業も自動化し、大幅な業務効率化を実現した。

「サブスクリプション」を投入

- クラウド時代に合った「サブスクリプション（＝月額使用料型）」提供を開始

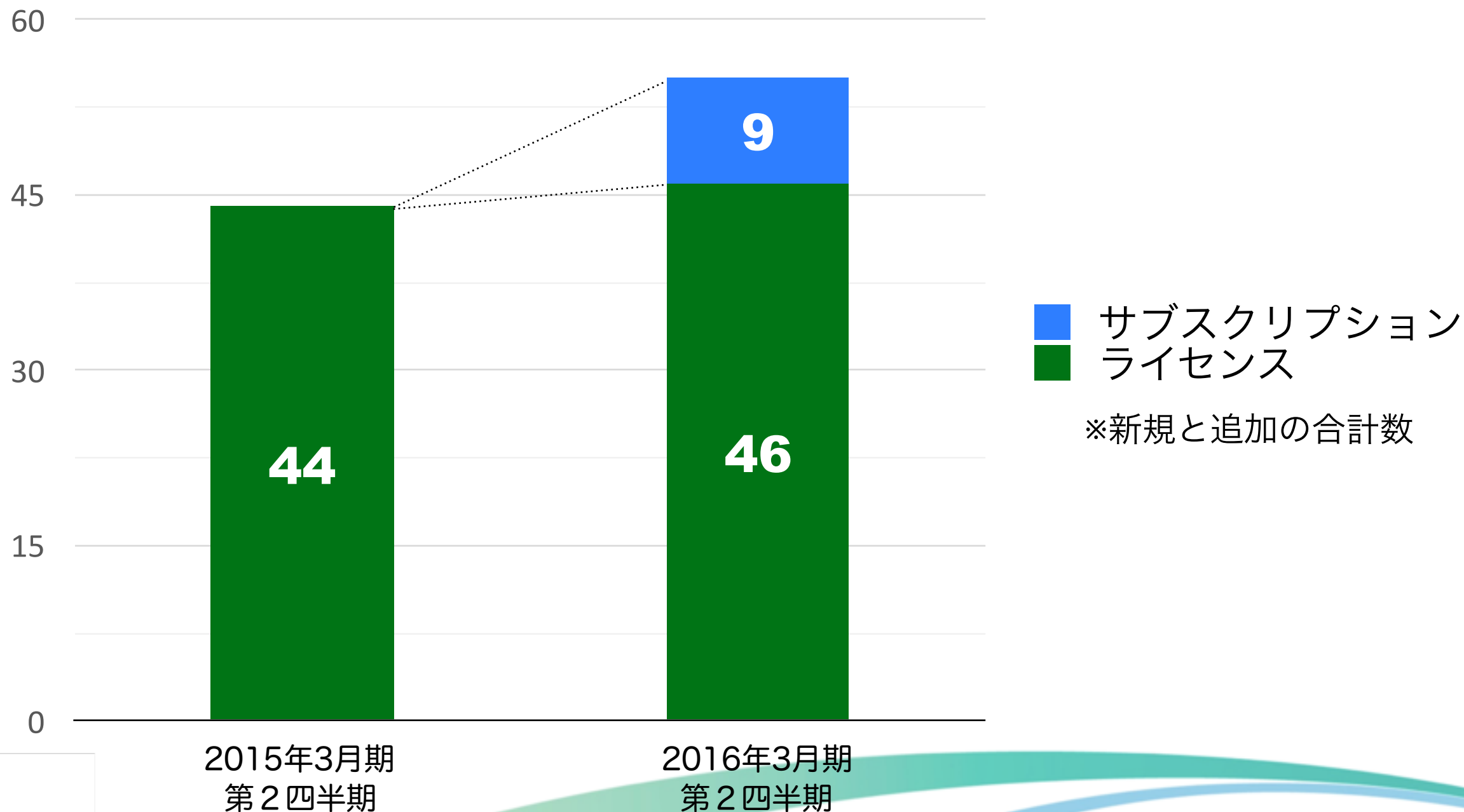
製品	ライセンス	サブスクリプション
ASTERIA Server	480万円※1	24万円/月
ASTERIA Designer	50万円/5開発者	月額使用料に含む
アダプタオプション	無償～80万円	無償提供 キャンペーン※2
技術サポート	ライセンス金額の 15%/年	月額使用料に含む

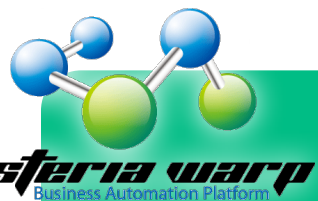
新規市場
将来の大きな
成長見込む

※1：Designer 5 開発者分含む ※2：2015年12月ご契約分まで（延長中）

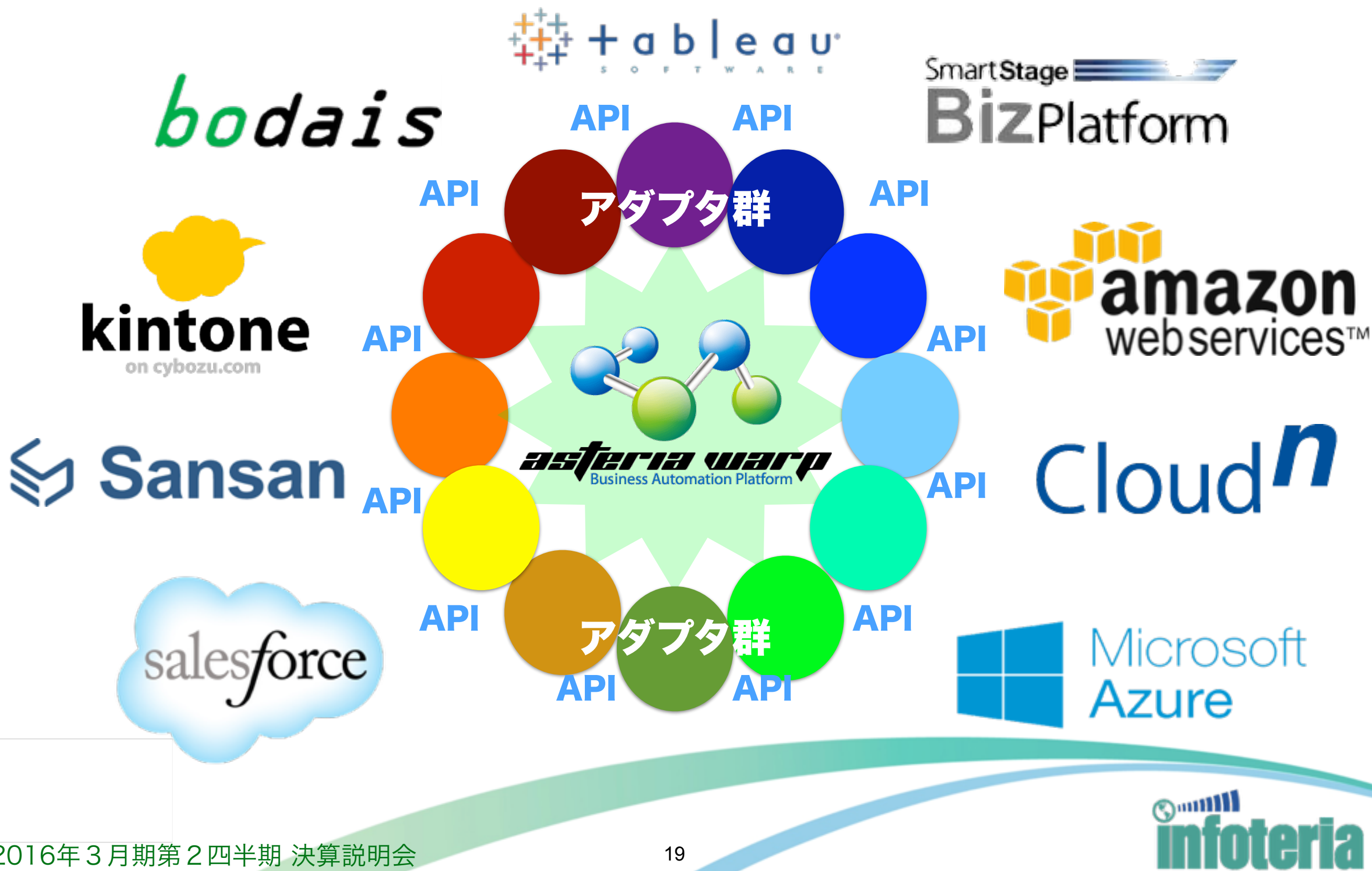
「サブスクリプション」 順調な滑り出し

- 「サブスクリプション」 → ASTERIA WARPを月額24万円で提供。
- WARP件数は同数だが、1000万円以上の案件は減少。





クラウド/サービス連携もASTERIA

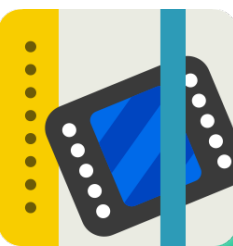




Handbook

タブレットに伝えるチカラを

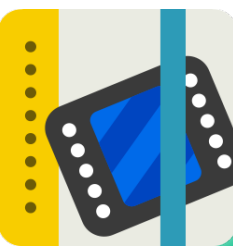
2015年4月以降のトピック



グッドデザイン賞を受賞



**GOOD
DESIGN
AWARD
2015**



Handbook World 2015を開催

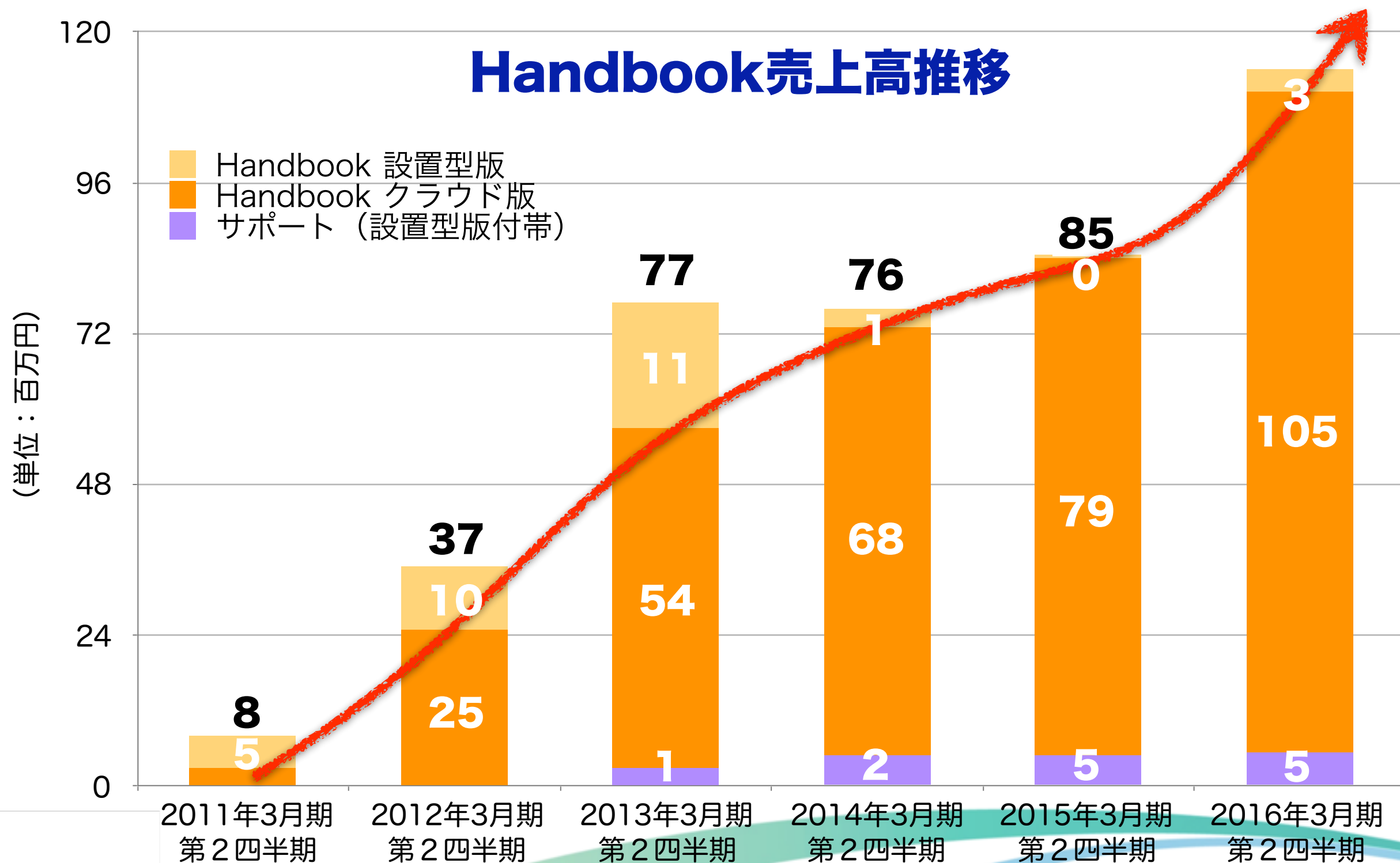
約300名の参加者
→好評のため大阪、名古屋での
追加開催を決定（下半期）



基調講演

神戸大学教授
塚本昌彦氏

売上高前年同期比131.9%

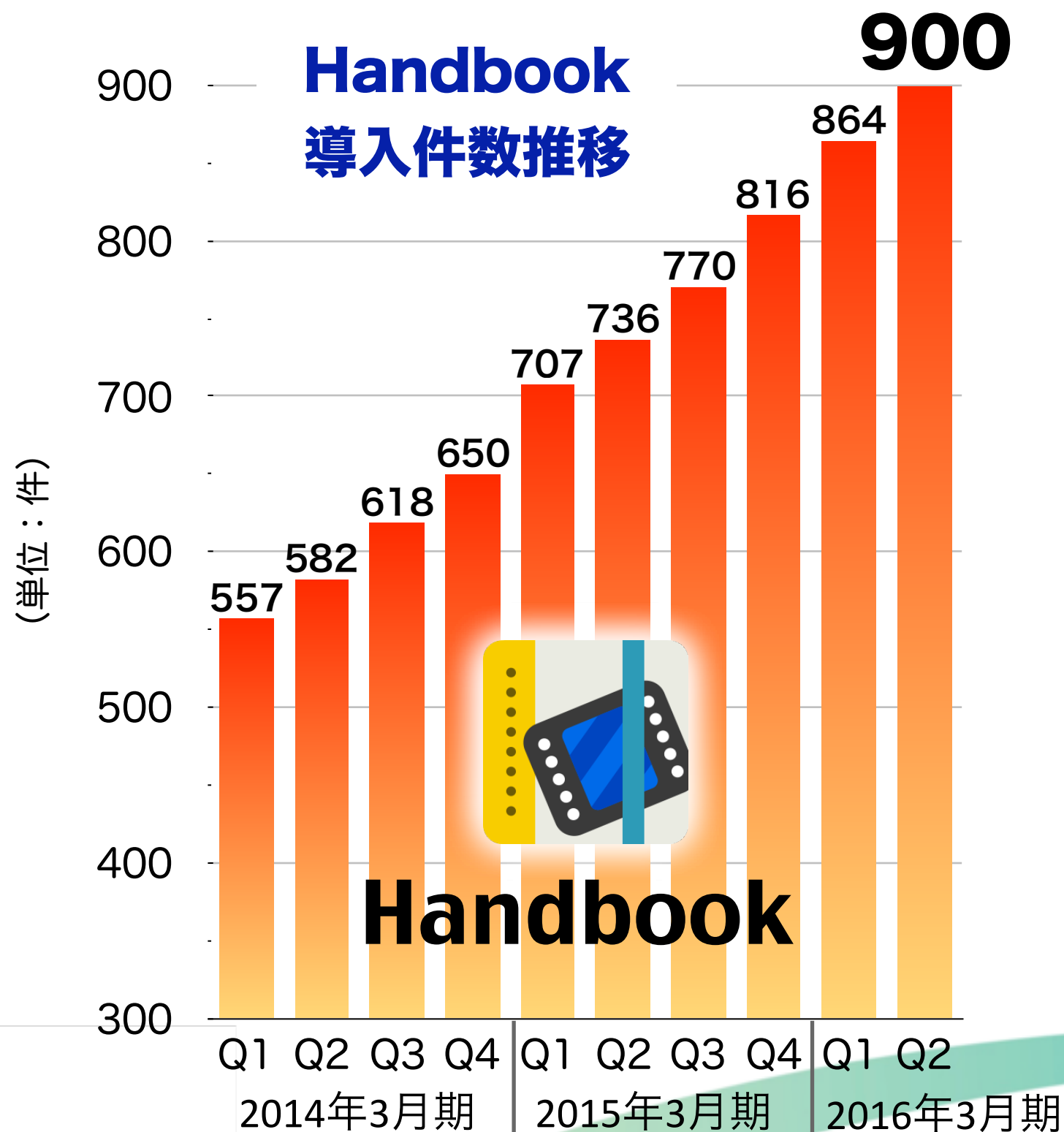




Handbook売上大幅伸長の要因

- ①プレミアム版件数の増加
- ②キャリアパートナーが好調
- ③既存契約のユーザー数拡大

Handbook導入件数増が好調

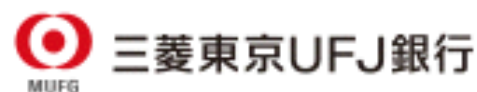


- 前年同期から12ヶ月間で、新たに164件の新規導入があり、累計導入件数は、

900件

※ Handbookは、教育機関や団体のユーザー様が多いため、「社数」ではなく「件数」としてしています。

先進企業・機関での採用が相次ぐ



野村證券

野村バブcock アンド ブラウン 株式会社

姫路信用金庫



Polyplastics



SEIKO PRECISION (Thailand) Co., Ltd.

株式会社 三景



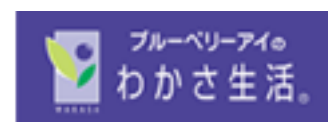
第一三共エスファ株式会社



竹中工務店

resort trust

アデランス



hat

TVC Tokyo Visual Communication



KOSÉ

nms 日本マニファクチャリングサービス株式会社

銀座メガネコンタクト



NAGASE BeautyCare

清月記



socié HAIR



NetZ ネットヨタ富山



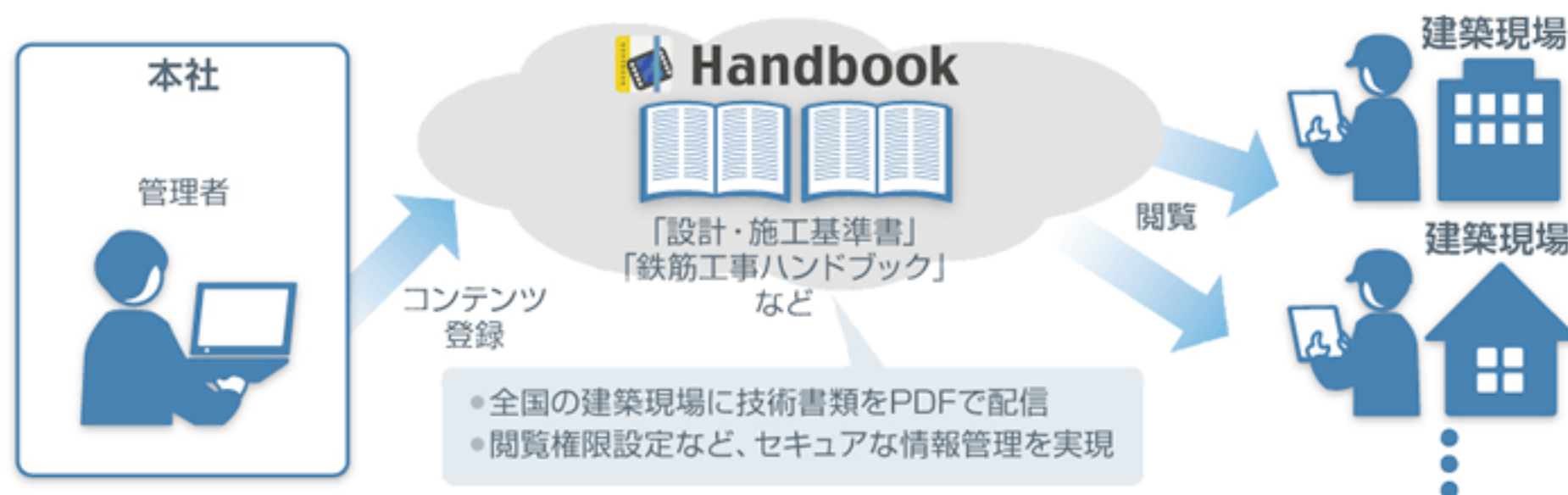
上半期事例：ゼネコン建設現場

建築関連の技術書類を、いつでも「その場」で確認

想いをかたちに 未来へつなぐ



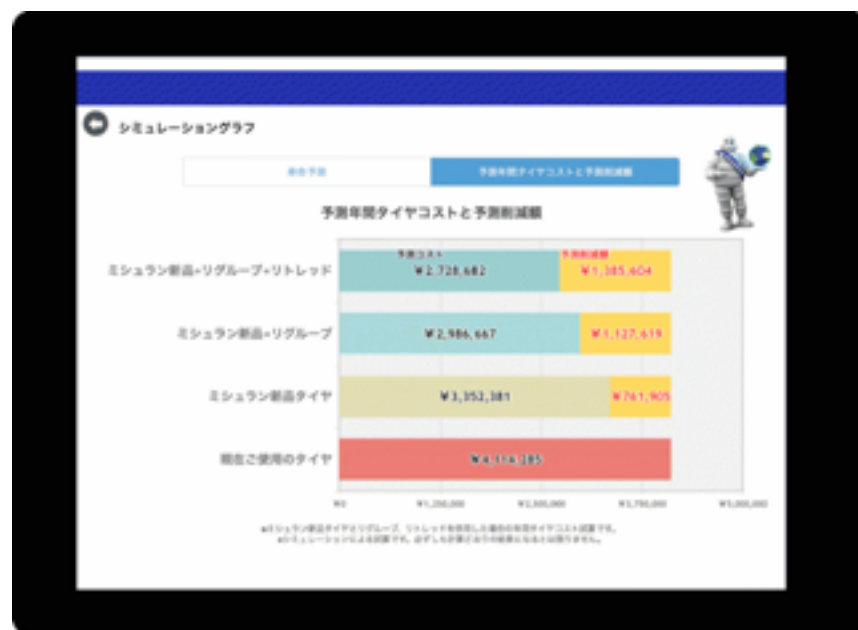
TAKENAKA



スーパーゼネコンの竹中工務店では社員にiPadを配布。同時に「Handbook」を導入し、社外秘のノウハウや施工基準などを記した技術書類をどこでも閲覧できる環境を整えた。

上半期事例：タイヤ店頭販売

タイヤ取扱店と100以上の電子版コンテンツを共有



- 100を超える営業支援ツールをタイヤ取扱店のタブレットに配信し営業力の強化を実現
- 試算ツールをタイヤ取扱店に配信しタブレット上でコストメリットの算出が可能に
- 製品情報や営業ノウハウを効果的にタイヤ取扱店と共有し、営業スキルの均質化を実現

上半期事例：葬儀・終活の営業

葬儀打合せに「Handbook」を活用し 顧客満足度を向上

清月記

東北最大手の葬儀社

各種祭壇、棺、ギフト、料理写真を配信し、バリエーションに富んだ写真の中からお遺族の理想に近い葬儀を選択。
「終活」がブームになるなかで葬儀イメージをビジュアル化し顧客満足度の向上を実現。



上半期事例：アクティブ・ラーニング

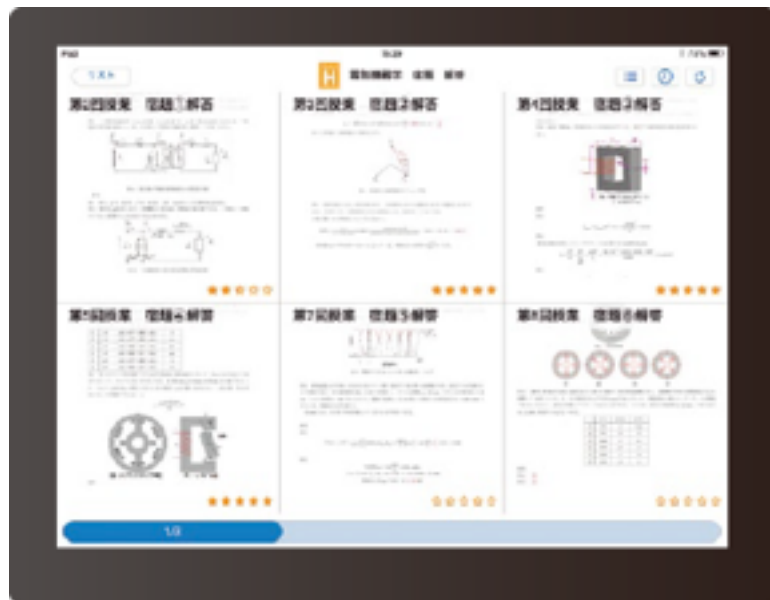
「Handbook」を活用し学生の成績を向上



- 学生自身のスマートデバイスを活用し、アクティブラーニングを実現



東京工業大学
大学院理工学研究科
電気電子工学科長
教授 工学博士 IEEEフェロー
千葉 明氏



学生はスマートデバイスを使って問題に解答。正解者は登壇して解説役を務める。
板書中心になりがちだった講義が、Handbookにより双方向のやりとりを伴うものに。



重点施策①：販売チャネルを拡大

- 幅広いお客様に対してHandbookを提供するチャネルを拡充
- Handbookの利活用を促進するエコシステムを推進

トータルパートナー

提案から導入、
サポートまでを
トータルで提供

21社

NTTドコモ、ソフトバンク、
KDDI、内田洋行、富士通など

11社

商材の一つとして
お客様に提供
(中堅・中小)

セールスパートナー

9社

Handbookの
利用価値を上げる
独自の製品を提供

パリューープラス パートナー



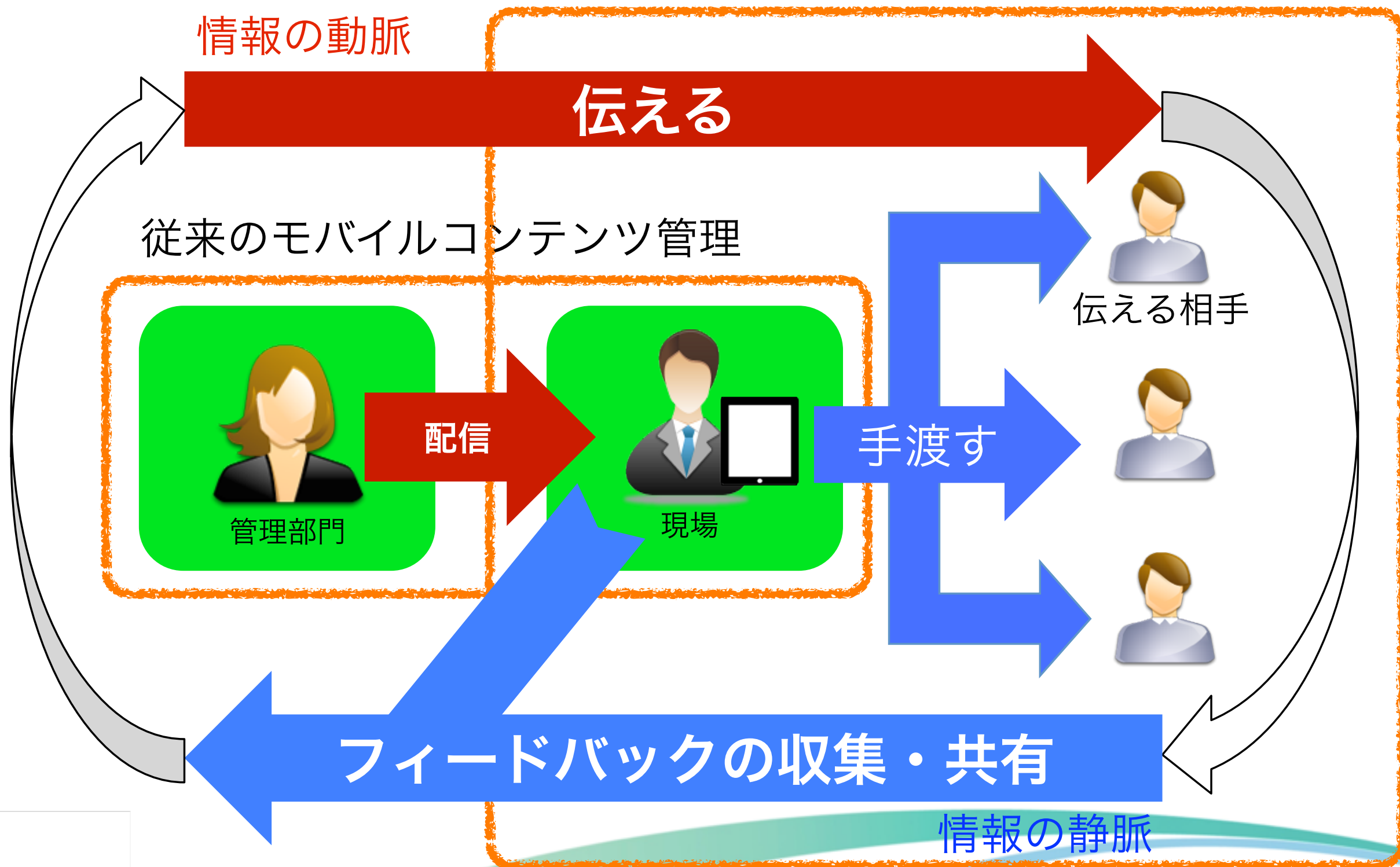
重点施策②：インサイドセールス

- クラウド時代にマッチした、ハイタッチな営業手法
- お客様のステージに応じた問題解決・提案
- 新年度からスタートしすでに計画以上の成果





重点施策③：「伝える力」の強化



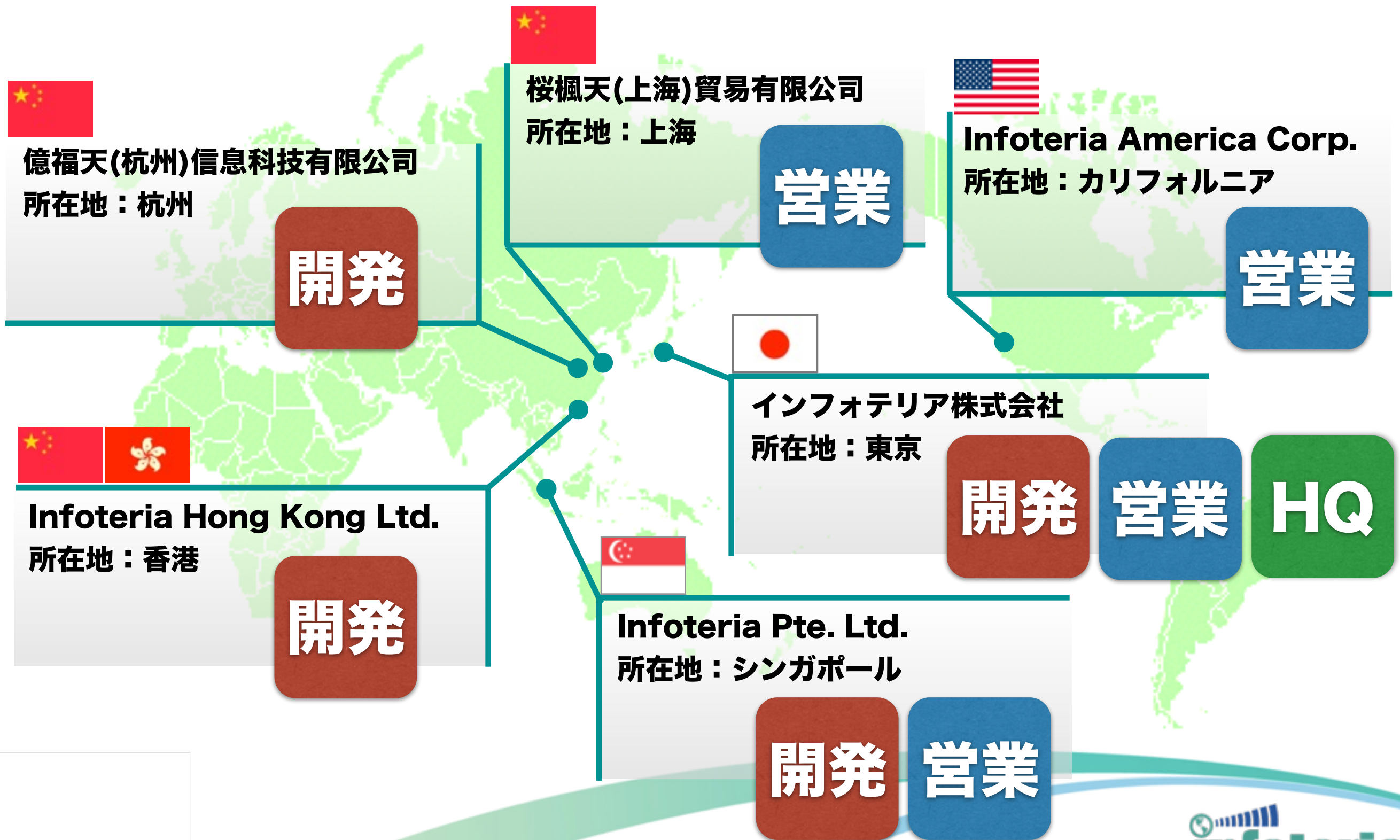


コーポレート

(全社)

2015年4月以降のトピック

海外拠点の状況





米国法人、上海法人の収益改善

■ 米国：Infoteria America Corporation

- 買収前から持つ製品ExtenXLSは堅調。
- Handbook次世代版出荷（今年度予定）までは、現地法人スタッフをExtenXLS担当のみに絞る。
- 上半期黒字化達成。

■ 中国：櫻楓天（上海）貿易有限公司

- 円安の影響でコスト負担増。
- 亿福天（杭州）科技の董事長が総経理を兼任。
- 日系企業は東京本社から直接サポート。
- 前年同期比で収支が大きく改善。

コーポレート・ガバナンス強化

✳ 社外取締役を過半数に

✳ モノ言う社外取締役
（海外在住）を招聘

✳ 監査役を4名体制に

✳ 2015年5月の会社法
改正に適応

✳ コーポレート・ガバ
ナンス・コードを公開



田村耕太郎

- ▶ 国立シンガポール大学兼任教授
- ▶ 米国Milken InstituteのFellow
- ▶ 元参議院議員



Anis Uzzaman

- ▶ シリコンバレーに本社を置き、
世界5ヶ国に拠点を持つ、
Fenox Venture CapitalのCEO。

2015年度からIFRSに移行予定

■ IFRS（国際会計基準）移行の意義

- グローバルでの会計処理の統一
- 財務諸表の国際的な比較可能性の向上
- M&A時の「のれん」の適正評価

■ スケジュール

- 2016年3月期 通期決算より
- 現時点では予定通り進行中

ダイバーシティ採用を強化



報道発表資料

2015年11月12日
インフォテリア株式会社

ダイバーシティ採用を推進し多様性を尊重する社会づくりに貢献 ～性的マイノリティ（LGBT）、外国籍、障がい者の採用に向けた新施策を開始～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、性的マイノリティ（LGBT^{※1}）、外国籍、障がい者の雇用創出に向けた新施策を開始し多様な価値観を尊重する社会づくりに貢献していくことを発表します。

■ 採用人材のダイバーシティを推進する新施策を実施する背景

インフォテリアでは、かねてよりダイバーシティの推進に注力し育児・介護休業の取得奨励、外国籍社員への語学教育の無償提供、各々の生活環境に応じた柔軟なテレワーク制度の導入等により、海外展開の戦力となるグローバル人材の確保や、出産後でも安心して仕事と家庭を両立できる就業環境の創出に努めてきました。^{※2}

最近では、東京都渋谷区で同姓のパートナーシップを結婚に相当する関係と認める「パートナーシップ証明書^{※3}」の交付が2015年11月5日に開始されるなど、性的マイノリティ（LGBT）

CSR/ESG活動の充実

Infoteria Green Activity



asteria warp
Business Automation Platform

**ASTERIAシリーズ
5,000社達成記念
熊本県阿蘇郡小国町
5,000本の杉を育成
「インフォテリアの森」**

CSR/ESG活動の充実

「かものはしプロジェクト」



アジア地域での人身売買の
抑止活動

「F_{uture} D_{ream} A_{chievement}」



「うつ病」等によるみ就労者の
社会復帰を支援する活動

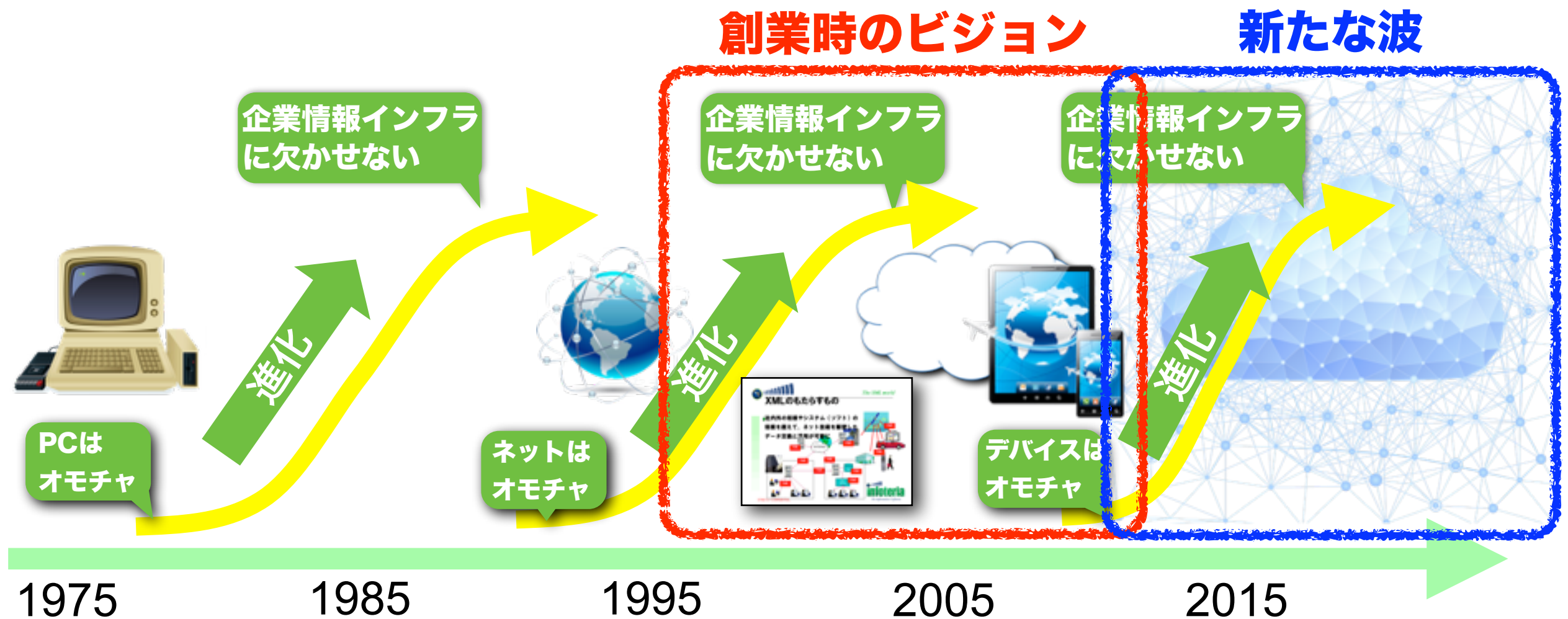
今後の製品展開



新製品は英語版から投入を計画

- 既存製品の強化は、最大市場である国内ニーズを優先し収益増大に貢献
 - ASTERIAバージョンアップ
 - Handbookバージョンアップ
- 新しい製品は、まず英語版から投入し、順次他言語に展開。
 - ASTERIA 次世代版
 - Handbook 次世代版「Handbooks」
 - Gravity

IT市場の動向：歴史は繰り返す



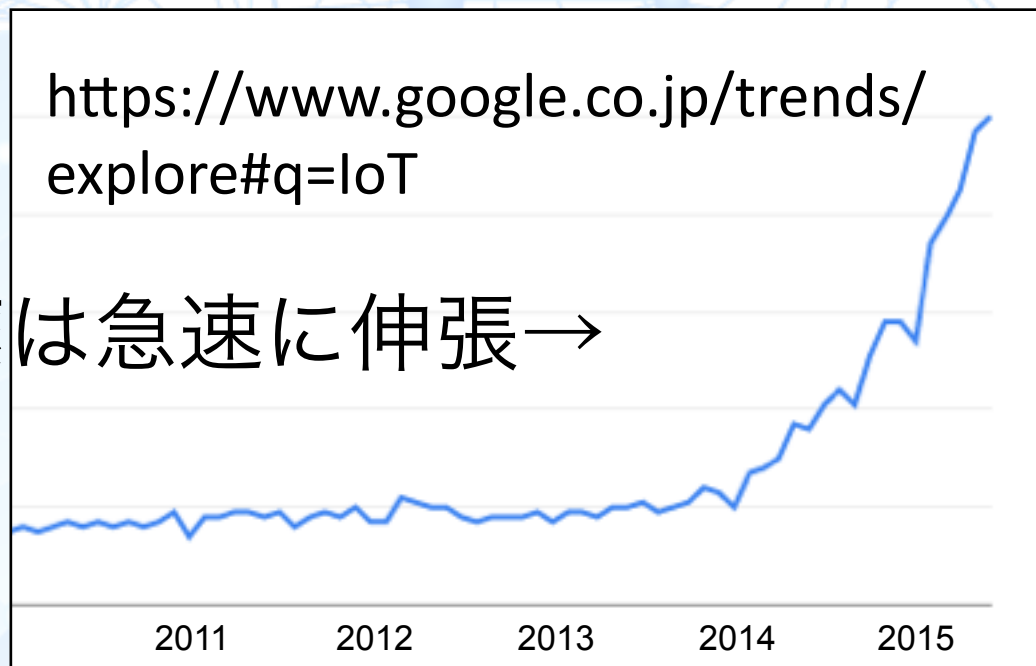
- ①インターネット環境の整備・高速化
- ②プラットフォームはクラウドに
- ③デバイスの台頭

**世界展開が容易かつ
同時に可能に**

デバイスを「つなぐ」価値

「Internet of Things」

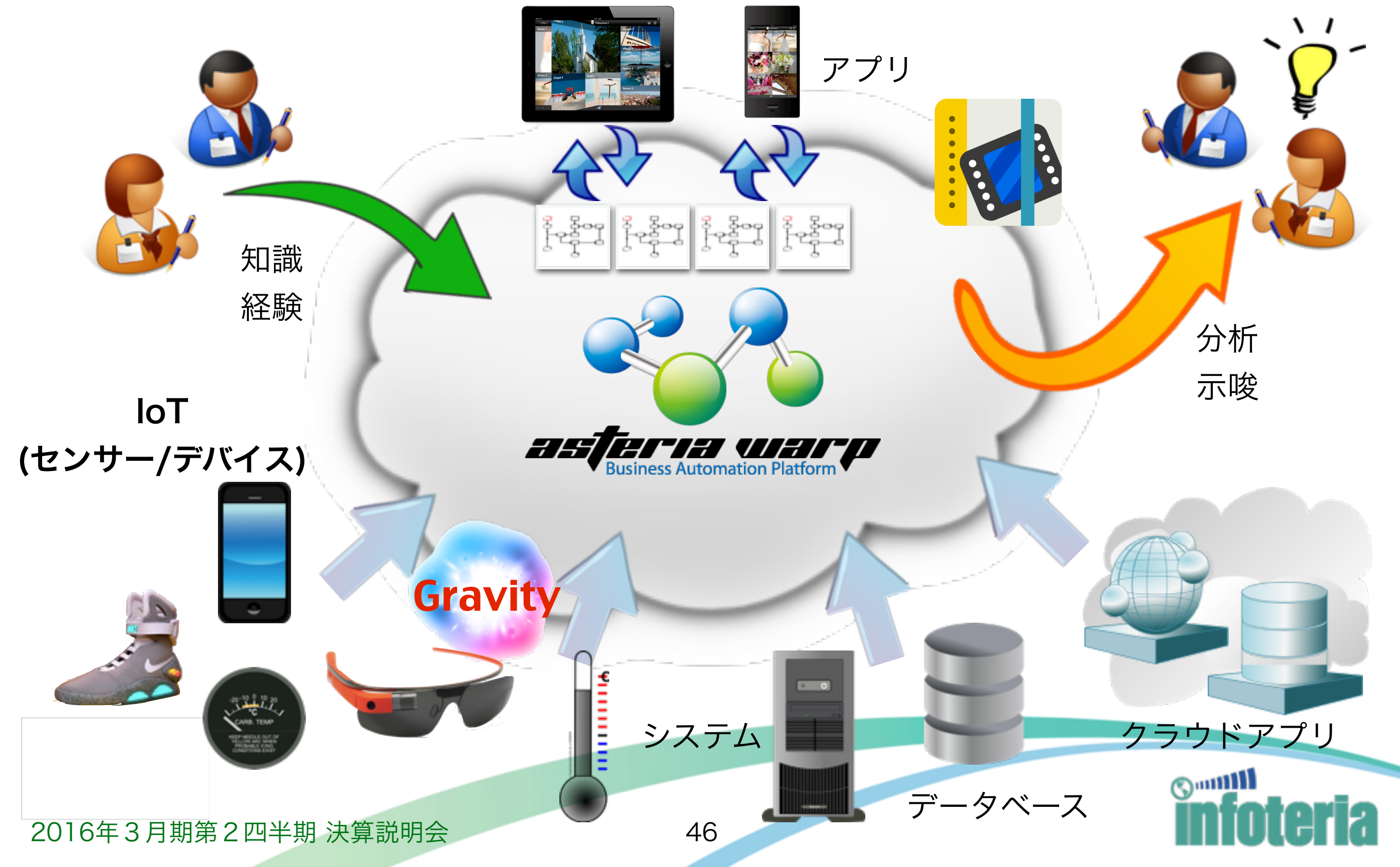
「IoT」のウェブ検索は急速に伸張→



1兆5,000億個のモノの中で、
現在インターネットに繋がっているモノは、
100億個しかない。
これらを繋ぐことで、生み出される
価値は今後10年間で14兆4,000億ドル

出典：Cisco

IoTを含めたビジネスシステム基盤に



「つなぐ」はさらに未来へ



システムをつなぐ



ヒトをつなぐ



Gravity

(開発中)

モノをつなぐ

ソフトウェアで世界をつなぐ



infoteria



JPX

TOKYO STOCK EXCHANGE

3853



2016年3月期 第2四半期 決算説明会

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

(証券コード：3853)

